<<Web調査>>
1000人に聞いてみました
「新型コロナのワクチン接種についてどう思う？」

調査の背景

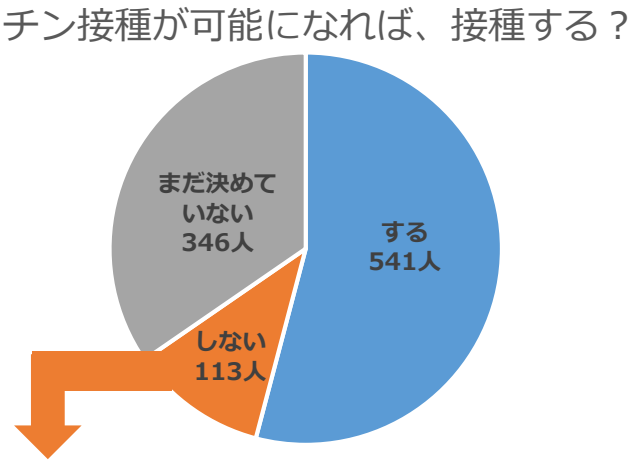
新型コロナ感染症ワクチンの予防接種がまもなく開始されます。今回、18歳以上の男女1000人を対象にワクチン接種についてどう思うか聞きました（2021年3月10日現在）。

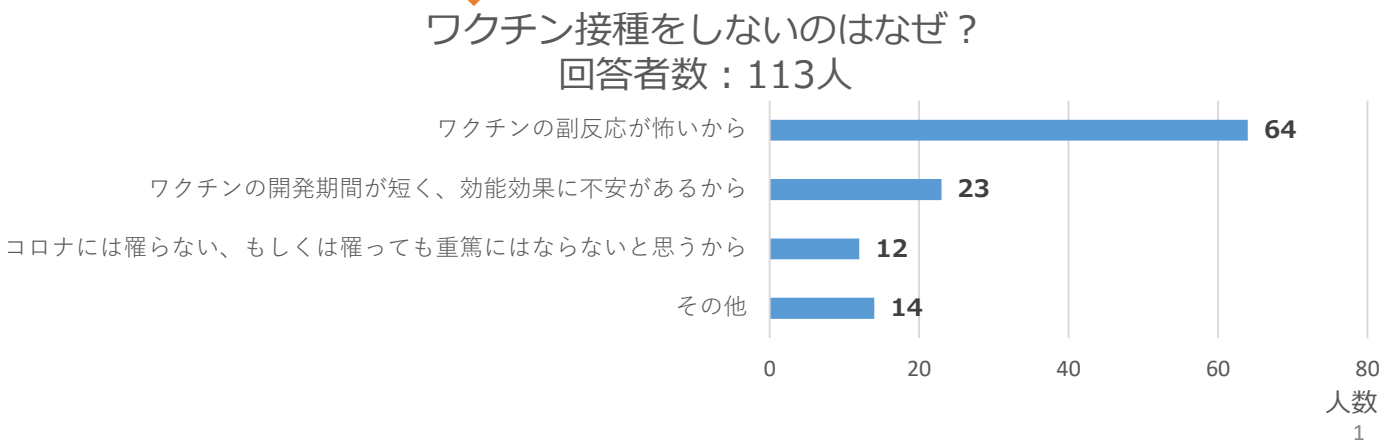
調査結果サマリ

- ワクチン接種が可能になれば接種すると回答した人は全体の過半数超(54.1%)に留まった。しかし、接種しないという回答も1割超(11.3%)に過ぎず、3割以上(34.6%)が判断を保留していることがわかった。
- 接種をしないと回答した113人にその理由を聞いたところ、最も多かったのが「副反応が怖いから」の56.6%、二番目が「ワクチンの開発期間が短く効能効果に不安があるから」の20.4%、三番目が「コロナには罹らないもしくは罹っても重篤にはならないから」の10.6%となった。副反応につき、再度1000人全員に確認をしたところ、877人が「大いに気になる」と回答。新型コロナのワクチン接種において、副反応への不安が突出して高いことが浮き彫りとなった。
- 「大多数の国民がワクチンを接種すれば感染は収束すると思うか」という問いに対し、「思う」と回答した人は半数以下(44.1%)に留まり、ワクチンによる効果に懐疑的な状況が伺えた。
- ワクチン接種に向けた国の取組みに関しては、「高く評価する」「評価する」が8割近く(78.2%)に上り、国民に広く支持されていることがわかった。しかし、国がワクチンに関する情報を十分に伝えているかどうかに関しては、不十分であるとの意見が7割近く(67.1%)を占めた。

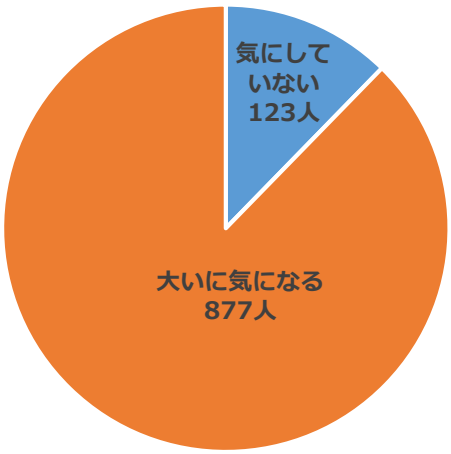
調査結果の詳細

以下の通りである。

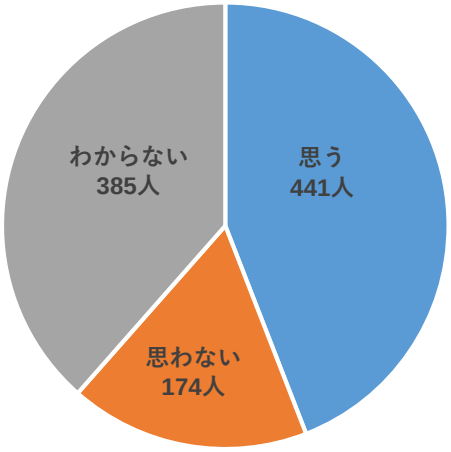




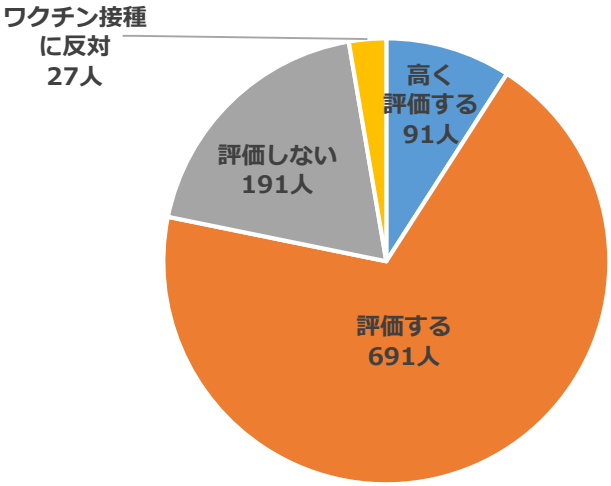
ワクチンの副反応についてどう思う？



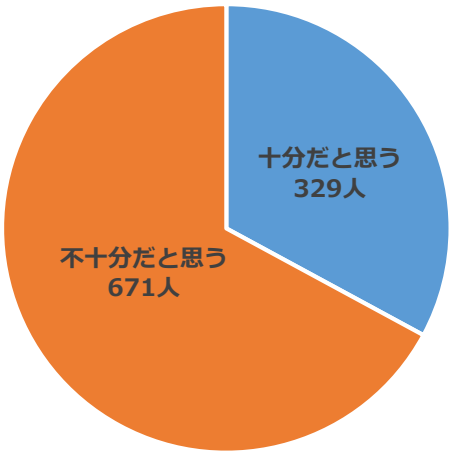
大多数の国民がワクチンを接種すれば
新型コロナ感染拡大は収束すると思う？



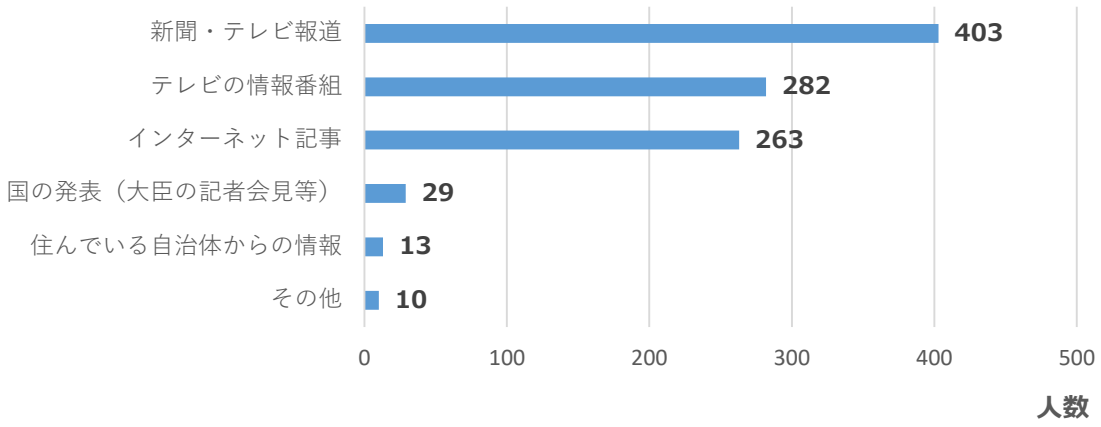
ワクチン接種に向けた国の取組みを
評価する？



ワクチン接種について国による国民への情報提供は十分であると思う？



ワクチン接種に関する情報をどこから得ている？



調査方法　インターネット上でのアンケート
※「Yahoo!クラウドソーシング」（https://crowdsourcing.yahoo.co.jp/）を活用

調査期間　2021年3月10日

調査数　1,000人

注）本調査は、Yahoo!クラウドソーシングサービスを活用し、属性等を指定することなく広く一般的に回答を集めたものです。